

中津川市の主なできごと

昭和27年	4月	市制施行。人口30,987人。 初代市長に市岡のぶ介（“のぶ”はごんべんに小）氏就任。
	9月	上水道着工。
昭和29年	11月	教育委員会を設置。
	7月	恵那郡坂本村を合併。人口35,877人。
昭和30年	2月	市長に竹村寿吉氏就任。
	3月	名誉市民条例を制定。第1号に前田青邨画伯を推挙。 文化財保護条例を制定。
昭和31年	10月	国勢調査の人口37,243人。
	12月	市章を制定。
昭和32年	4月	中津商業高校独立。
	9月	恵那郡落合村を合併。人口40,818人。
昭和33年	11月	日赤中津川病院を買収。市民病院を開設。
	6月	台風6号により2億2,100万円の被害。
昭和34年	11月	恵那郡阿木村を合併。人口45,243人。 市制5周年と坂本・落合・阿木合併祝賀会。
	4月	国民健康保険を全市に実施。
昭和35年	8月	落合公民館、東小学校プール完成。 台風17号で美恵橋流失。
	10月	長野県西筑摩郡神坂村を分村合併。人口46,781人。
昭和36年	11月	市立図書館開館。
	2月	市長に竹村寿吉氏再選。
昭和37年	3月	上水道完成。2,500戸に給水。
	9月	伊勢湾台風で家屋の全半壊1千戸、死者7名、被害20億、災害救助法が適用される。
昭和38年	1月	坂本小学校改築落成。
	5月	市長に間孔太郎氏就任。
昭和39年	10月	国勢調査人口47,492人。
	9月	第2室戸台風により家屋の全半壊80戸、1億8,000万円の被害。
昭和40年	12月	北野保育園改築完成。
	4月	市制10周年記念式典。
昭和41年	6月	し尿処理場完成。
	11月	市民林 [・] ツツカ [・] 、落合簡易水道完成。 「明るく正しい選挙都市」宣言。
昭和42年	3月	中津川工業高校開校。
	4月	市街地に住居表示を実施。 根の上湖完成。
昭和43年	3月	東小学校屋内体操場、阿木小学校完成。
	4月	市長に間孔太郎氏再選。
昭和44年	7月	「交通安全都市」宣言。
	10月	国民体育大会卓球競技開催。 国勢調査人口47,598人。
昭和45年	1月	玉蔵大橋完成。
	3月	市民憲章を制定。 南小学校蜂の巣校舎完成。
昭和46年	5月	「青少年を守る明るい都市」宣言。
	9月	前田青邨記念館開館。
昭和47年	1月	市の機構を改革し部制を実施。
	4月	市制15周年記念式典。
昭和48年	5月	市長に西尾彦朗氏就任。
	8月	尾鳩上水道マンホールで5名が死亡し合同葬を行う。
昭和49年	10月	中央線中津川―名古屋間複線電化開通。 中部圏開発区域に編入。
	2月	阿木小学校体育館完成。 南幼稚園完成。
昭和50年	4月	交通災害保障制度を実施。
	8月	「命を守る週間」を市民運動として実施。
昭和51年	9月	中津川・恵那広域市町村圏に指定。
	11月	高浜線（中津川～下呂）国道に昇格（257号）。

昭和45年	4月	都市計画街路大峡線開通。 中津川保育園改築完成。
	6月	源濟橋完成。
	9月	都市計画用途地域指定される。
昭和46年	10月	国勢調査人口48,656人。
	9月	市の総合開発計画を策定。 市の花に「サラサドウダン」を選定。
昭和47年	4月	市長に西尾彦朗氏再選。 不燃性廃棄物処理場完成。 第一中学校改築完成。 一色保育園増築完成。
	6月	苗木公民館完成。
	8月	駒場桃山に市民プール完成。
昭和48年	10月	市庁舎、文化会館の落成を兼ね、市制20周年記念式典。
	4月	中京短期大学（保育科）開校。 西小学校改築完成。 阿木高校増築完成。 苗木小学校屋内体操場完成。 落合保育園改築完成。
昭和49年	7月	中央線中津川―長野間電化完成。 神坂生活改善センター完成。
	1月	市の木「こうやまき」を選定。
	3月	落合小学校完成。 初の児童公園「えびす公園」が完成。
	5月	勤労青少年ホーム開館。
	6月	坂本保育園完成。
	7月	坂本小学校屋内体操場完成。
昭和50年	9月	環境保全条例を制定。
	1月	ごみ焼却場完成。
	8月	中央自動車道恵那山トンネル一期線開通。
昭和51年	10月	国勢調査人口51,183人。
	4月	神坂公民館完成。 西小学校改築完成。
昭和52年	5月	市長に小池保氏就任。
	9月	障害児養護訓練センター開設。
	11月	県営東濃用水道完成。
	12月	西小、落合小学校屋内体操場完成。
	2月	苗木、坂本の一部に上水道給水。
	4月	市制25周年記念式典。 「夜明けの森」開園（生活環境保全林整備事業）。 落合診療所改築完成。 小鳩保育園完成。
昭和53年	5月	苗木地区上水道完成。
	8月	市営運動場ナイター施設完成。
	12月	弁天橋開通。
	3月	中津川市観光開発協議会発足。 駅前広場完成。 第二中学校屋内運動場完成。 苗木中学校完成。
	4月	東児童館完成。
	6月	東濃食肉流通センター完成。
昭和54年	8月	阿木小学校プール完成。 西小学校改築完成。
	9月	北恵那鉄道廃線。 都市公園条例制定。
	10月	駅前再開発事業完成。 駅舎完成。

昭和54年	3月	西山パイロット事業完成。
	8月	中津川コミュニティセンター完成。 地震防災対策強化地域に指定。
	10月	駅前観光案内所オープン。
	11月	西児童館完成。 一色児童公園完成。
昭和55年	2月	第2次総合計画策定。
	4月	国道19号バイパス一部開通（国道363号交差点、中村信号まで）。 市長に小池保氏再選。
	8月	レジストロ市（フツルツカハ 州）と姉妹都市提携。 養護老人ホーム「清和寮」完成。
	10月	阿木川天神橋完成。 国勢調査人口52,626人。
	12月	防災コミュニティセンター完成。 国道19号バイパス一部開通（中村～三五沢）。
昭和56年	1月	都市計画道路緑町線一部完成。
	3月	落合中学校完成。
	4月	落合コミュニティセンター完成。 共同福祉施設完成。
昭和57年	12月	坂本に多目的研修センター完成。
	4月	障害者福祉都市宣言。
	8月	市制30周年記念式典。
	12月	市議会議員の定数28人に。 市民病院が総合病院としてスタート。
昭和58年	9月	9.28災害（集中豪雨）死者2名、被害世帯180。美恵橋流失。
昭和59年	4月	城山大橋開通（国道257号バイパス）。
	5月	市長に小池保氏無投票で三選。
	7月	総合土石流対策モデル事業地域に指定される。
昭和60年	3月	中央自動車道恵那山トンネル二期線開通。
	4月	窓口事務オンラインシステム開始。
	9月	中高年齢労働者福祉センター（サンライフ）完成。
	10月	国勢調査人口53,277人。
	11月	明知鉄道（旧国鉄明知線）スタート。 中津川バイパス全線開通（与坂まで）。
昭和61年	1月	美恵橋完成。
	3月	一色地区住居表示を実施。 妙見大橋完成。
	5月	人権モデル地区の指定を受ける。
昭和62年	10月	名古屋市、稲武町と「ふれあい協定」締結。
	8月	市制35周年記念式典。 夏まつり中山道中津川「おいでん祭」に衣替え（風流おどり始まる）。 NHKテレビが全国放映。
	5月	市長に小林房吉氏選任。
昭和63年	9月	市初のオリンピック代表選手輩出（小栗、伊藤の2選手）。
	10月	中核工業団地分譲開始。
平成元年	1月	元号が「平成」となる。
	4月	公共下水道供用開始。
	5月	新市民病院開業。 花と緑のプロムナード（けやきもーる新町）開通。
	3月	第三次総合計画策定。
平成2年	4月	四ツ目川橋完成。 本町公園完成。
	6月	デイサービス事業開始。 初のAET（英語指導助手）着任。
	10月	国勢調査人口53,722人。
	11月	阿木川ダム竣工。 苗木遠山史料館完成。
	12月	神坂の温泉湧出。

平成3年	3月	デイサービスセンター「ゆうわ苑」オープン。 南小学校体育館完成。
	8月	「花のまち中津川運動」スタート。 第1回中学生海外研修。 大岩橋完成。
	10月	明知鉄道飯沼駅開業。 分別収集スタート。
平成4年	4月	市制40周年記念式典。
	5月	市長に小林房吉氏無投票で再選。 こども科学館完成。
平成5年	10月	健康福祉会館完成（元気カードスタート）。
	4月	中京学院大学（経営学部経営学科）開校。
	7月	桃山大橋（中津川）、桃園橋（四ツ目川）完成。
平成6年	9月	岐阜県総合防災訓練中津川市で開催（茄子川中垣外地内）。
	11月	阿木川湖パターゴルフ場完成。
	2月	株式会社クアリゾート湯舟沢（第三セクター）創立。
平成7年	3月	株式会社阿木レイクサイド（第三セクター）創立。
	7月	市制施行以来初の湧水対策本部を設置。
	1月	中津川合同庁舎（国の機関）の完成。
平成8年	2月	健康温泉館クアリゾート湯舟沢オープン。 阪神・淡路大震災の被災地へ消防本部職員ら派遣。
	3月	株式会社クオリティ・ファーム中津川（第三セクター）創立。
	5月	中津川市ふれあい牧場オープン。
平成9年	8月	第1回岐阜サマーサイエンススクール開校。 ホテル花更紗オープン。 中津川勤労者山岳会が中華人民共和国チベット自治区の未踏峰ニエンチェンタングラ登頂に成功。
	10月	国勢調査人口54,819人。
	12月	料理研究家の古橋隆子さんと中津川勤労者山岳会が中津川市からは初の県民栄誉賞を受賞。
平成10年	1月	根の上湖の氷上ワカサギ釣りが10年ぶりに解禁。 中津川市行政改革大綱を策定。 長野県飯田市と「災害時相互応援協定」締結。
	4月	中津川市消防坂本分署が完成。 市長に小林房吉氏無投票で三選。
	5月	戦後50年記念モニュメント「平和の礎」完成。
平成11年	7月	インターネット上に市公式ホームページ開設。 生涯学習ふれあい出前講座受付開始。
	3月	防災備蓄倉庫完成。
	5月	市制45周年記念式典。
平成10年	10月	元気カード保健文化賞を受賞。
	12月	市民情報コーナーを開設。
	1月	地域福祉センター「ゆうらく苑」オープン。
平成11年	4月	「中の島公園ふれあいの里」完成。 「いいなかライナー」（飯田駅～中津川駅）運行開始。
	5月	鉱物博物館オープン。 中津川公園競技場完成。
	9月	推定樹齢千年の「神坂大ヒノキ」一般公開。 台風が相次いで来襲（7号・10号）。農業被害額合計8,200万円余。
平成11年	10月	サンライフ中津川において、スポレク祭開催（ラージボール卓球）。
	11月	新教育法施行50年。市内中学校及び阿木高校で記念式典開催。
	1月	元気カードを活用した健康福祉情報システムが自治大臣表彰受賞。
平成11年	4月	プレミアム付き元気商品券を発売。
	5月	国道19号4車線化拡幅工事（千旦林地区）が完成。
	7月	オウム真理教問題で対策連絡会議等を設置。
平成11年	8月	エコバックを全世帯に配布。
	9月	介護保険認定申請の受付始まる。 都市計画街路赤台～上金線「大明神トンネル」工事に着手。
	10月	第5回全国栗サミットを開催。 国民文化祭・ぎふ99「子ども芸能大会」等を開催。
平成11年	12月	情報公開条例・個人情報保護条例等を制定。

平成12年	1月	コンピュータ2000(Y2K)年問題への対応。	
	3月	落合地区「特定環境保全公共下水道」供用開始。 東美濃ふれあいセンター完成。	
	5月	市長に中川鮮氏選任。 ウェルカム21ぎふ・東濃を東美濃ふれあいセンターで開催。	
	6月	阿木地区簡易水道事業が完成。	
	7月	市長等の交際費と出張旅費・食料費の支出状況を公表。	
	8月	全国高校総合体育大会卓球競技が東美濃ふれあいセンターで開催。 まちづくり市民懇話会が約200人で発足。	
	9月	東海豪雨で40億円を越す甚大な被害が発生。	
	10月	国勢調査人口54,902人。	
	平成13年	3月	地域イントラネット工事開始。 市庁舎ISO14001認証取得。 坂本北部クリーンセンター供用開始。
		4月	第四次総合計画策定。
6月		恵那文楽カナダ・ケローナ市で初の海外公演。 ごみ減量推進市民会議発足。	
12月		中津商業高校女子駅伝チームが全国高校駅伝大会出場。	
平成14年	2月	中津川市民病院でオーダリングシステムを開始。	
	4月	学校週5日制の開始。 グループホーム「まごころ」が開所。 血液浄化センター「水精」が市民病院にオープン。 消防緊急通信指令システムの完成。 「恵那郡北部町村及び山口村合併協議会」から合併協議申し入れ。	
	5月	市制50周年記念式典を挙行、各種行事を開催。 「なかつがわ防災ヘリポート」完成。	
平成15年	6月	中津川市・山口村合併問題協議会（任意協議会）の設立。	
	7月	中津川市・恵那郡北部町村合併問題協議会（任意協議会）の設立。	
	12月	中津商業高校男子・女子各駅伝チームが全国高校駅伝大会にアベック出場。	
	1月	中津川市・山口村合併協議会（法定協議会）の設立。 中津川工業高校バスケットボールチームが全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会に出場。	
	2月	南小学校・幼稚園新校舎竣工。	
	3月	中津川市・恵那郡北部町村合併協議会（法定協議会）の設立。	
	6月	にぎわいプラザのオープン。	
平成16年	8月	四ツ目川遊砂工の完成。	
	12月	中津商業高校女子駅伝チームが全国高校駅伝大会出場。	
	3月	中津川市・山口村合併協定に調印。 中津川環境センターの完成。 苗木浄化センターの完成。 都市計画道路四ツ目川線・県道三五沢松源寺線開通。	
	4月	岐阜県・長野県両県に廃置分合請求書を提出。 中山道歴史資料館のオープン。	
	5月	市長に大山耕二氏就任。	
平成17年	7月	中津川市・恵那郡北部町村合併協定に調印。	
	11月	中津川市・恵那郡北部町村合併について総務省告示。	
	1月	中津川市・山口村合併について総務省告示。 坂下町閉町式・福岡町閉町式・蛭川村閉村式。	
	2月	川上村閉村式・加子母村閉村式・付知町閉町式・山口村閉村式。 新「中津川市」誕生。（面積676.38Km ² 、人口86,682人）。 市議会議員増員選挙で新議員13人決まる。	
	4月	付知峡倉屋温泉「おんぼいの湯」オープン。	
	5月	花フェスタ2005ぎふ「中津川市フェスタ」開催。 愛・地球博「岐阜県の日」参加。	
	6月	第62回伊勢神宮式年遷宮御榎代木奉迎送。	
	7月	豊田市と災害時相互応援に関する協定の締結。	
	9月	末松安晴氏(坂下出身)が中津川市名誉市民となる。	
	10月	国勢調査人口 84,080人。	
	11月	小諸市、大磯町と姉妹都市提携調印。 合併記念駅伝大会を開催。 レジストロ市長が訪問交流。	
	12月	中津商業高校女子駅伝チームが全国高校駅伝大会5年連続出場。	

平成18年	2月	一般国道19号中津川バイパス完成。	
	3月	新中津川市総合計画策定。 発達支援センター「つくしんぼ」完成。	
	6月	中津川市付知中出身の坪井慶介選手がワールドカップドイツ大会に日本代表選手として出場。 市街地などへ熊が出没。	
	8月	名古屋城本丸御殿復元支援イベント(斧入れ・筏流し)を開催。 青色回転パトロール発足。 「実質公債比率」中津川市19.5%で県下ワースト3位。	
	9月	中津川市安全安心まちづくり基本計画を策定。 秋篠宮悠仁親王殿下の御印が市の木「こうやまき」に決定。	
	10月	中津川公園野球場起工式。 秋篠宮悠仁親王殿下御誕生記念植樹。	
	11月	情報通信ネットワーク整備・運営でNTT西日本と基本合意。	
	12月	福祉巡回バスの試験運行開始。	
	平成19年	3月	新潟県長岡市と災害時広域相互応援協定を締結。 障害者福祉計画(2006~2011)を策定。
		4月	恵那市と消防相互応援協定締結(阿木・蛭川地域)。 岐阜県みどりの祭り(馬籠)開催。
5月		里帰り出産の制限を開始(市民病院)。 中津川ウォーキングの道づくり設立記念事業「なかつがわウォーキング&シンポジウムin根の上高原」開催。	
6月		にぎわいプラザリニューアルオープン。 恵那山にヘリコプターが墜落。	
7月		景観条例制定。 市内の事業所造成地にフェロシルトの埋設が判明。	
8月		農業集落排水事業「阿木クリーンセンター」通水式(阿木)。 中津川市の観測史上最高気温39.0度を記録。	
9月		苗木・並松地区で光速ブロードバンドサービスを開始。 市内の造成地にフェロシルトの埋設が判明。	
10月		馬籠地域の景観形成住民協定を認定。	
11月		長崎県対馬市と姉妹都市提携(蛭川MAIKA祭にて)。 恵那山に小型飛行機が墜落。	
12月		新中津川市総合計画・中期事業推進計画を策定。 坂本南部地区で光速ブロードバンドサービスを開始。	
平成20年	1月	岐阜県の「企業との協働による森づくり」第1号協定を締結(加子母)	
	2月	「岩屋堂のシテコブシ群生地」岐阜県天然記念物に指定	
	3月	坂本北部・阿木・蛭川地区で光速ブロードバンドサービスを開始 岐阜県の「企業との協働による森づくり」第4号協定を締結(蛭川)	
		中津川公園野球場「夜明け前スタジアム」完成記念式典	
	4月	市内の消防団を一つに統合 市長に大山耕二氏が再選	
	5月	坂本ふれあい施設(愛称:坂本はなのきセンター)オープン	
	7月	富山県高岡市と「災害時相互応援協定」を締結 中津川市中心市街地活性化基本計画、国の認定を受ける	
	9月	「坂下の花馬」岐阜県重要無形民俗文化財に指定	
	11月	福岡県東部地区で高速ブロードバンドサービスを開始 「中津川市緊急経済対策本部」を設置 「なかつがわ全市緊急経済対策本部」を設置	
	12月	中津商業高校女子駅伝チームが全国高校駅伝大会出場	

歴代市長

代順	氏名	任 期
初代	市岡のぶ介	S27.4.1 ~ S30.1.24
2代	竹村 寿吉	S30.2.12 ~ S34.2.11
3代	竹村 寿吉	S34.2.12 ~ S35.3.26
4代	間 孔太郎	S35.5.15 ~ S39.5.14
5代	間 孔太郎	S39.5.15 ~ S43.5.14
6代	西尾 彦朗	S43.5.15 ~ S47.5.14
7代	西尾 彦朗	S47.5.15 ~ S51.5.14
8代	小池 保	S51.5.15 ~ S55.5.14
9代	小池 保	S55.5.15 ~ S59.5.14
10代	小池 保	S59.5.15 ~ S63.5.14
11代	小林 房吉	S63.5.15 ~ H4.5.14
12代	小林 房吉	H4.5.15 ~ H8.5.14
13代	小林 房吉	H8.5.15 ~ H12.5.14
14代	中川 鮮	H12.5.15 ~ H16.5.14
15代	大山 耕二	H16.5.15 ~ H20.5.14
16代	大山 耕二	H20.5.15 ~ 在任中

※「のぶ」はごんべんに小

歴代議長

代順	氏名	任 期
初代	曾我重太郎	S27.4.1 ~ S27.4.22
2代	柘植國太郎	S27.4.26 ~ S28.5.6
3代	柘植國太郎	S28.5.6 ~ S29.5.19
4代	柘植國太郎	S29.5.19 ~ S30.4.29
5代	加藤 柳三	S30.5.11 ~ S31.3.5
6代	渡辺 有	S31.3.5 ~ S31.5.28
7代	渡辺 有	S31.5.28 ~ S32.5.17
8代	伊澤 稔	S32.5.17 ~ S33.5.28
9代	伊澤 稔	S33.5.28 ~ S34.4.29
10代	武井吟之助	S34.5.9 ~ S35.5.24
11代	小倉 今男	S35.5.24 ~ S36.5.23
12代	栗原 勝郎	S36.5.23 ~ S37.5.30
13代	酒井 清幸	S37.5.30 ~ S38.4.29
14代	丹羽 新平	S38.5.13 ~ S39.5.7
15代	伊藤 義助	S39.5.7 ~ S40.5.8
16代	市岡 倉蔵	S40.5.8 ~ S41.5.16
17代	後藤 一省	S41.5.16 ~ S42.4.29
18代	酒井 公雄	S42.5.11 ~ S43.5.22
19代	伊澤 稔	S43.5.22 ~ S44.5.16
20代	伊藤 義助	S44.5.16 ~ S45.5.19
21代	小倉 今男	S45.5.19 ~ S46.4.29
22代	後藤 一省	S46.5.14 ~ S47.5.18
23代	小倉 今男	S47.5.18 ~ S48.5.18
24代	市岡 倉蔵	S48.5.18 ~ S49.5.17
25代	伊藤 義助	S49.5.17 ~ S50.4.29
26代	後藤 一省	S50.5.13 ~ S51.3.20
27代	伊藤 義助	S51.3.30 ~ S52.5.12
28代	小倉 今男	S52.5.12 ~ S53.5.13
29代	市岡 泰二	S53.5.13 ~ S54.4.29
30代	伊藤 永二	S54.5.11 ~ S56.5.12
31代	三宅 貫一	S56.5.12 ~ S58.4.29
32代	伊藤 永二	S58.5.11 ~ S60.5.20
33代	西尾 武司	S60.5.20 ~ S62.4.29
34代	原 保治郎	S62.5.13 ~ H1.5.19
35代	深谷 敏夫	H1.5.19 ~ H3.4.29
36代	桜井 豊	H3.5.14 ~ H4.5.20
37代	渡辺 勝美	H4.5.20 ~ H5.5.20
38代	伊藤 文明	H5.5.20 ~ H6.5.20
39代	丹羽 康二	H6.5.20 ~ H7.4.29
40代	松岡 忠男	H7.5.16 ~ H8.5.20
41代	楯 公夫	H8.5.20 ~ H9.5.16
42代	渡辺 勝美	H9.5.16 ~ H10.5.13
43代	桜井 豊	H10.5.13 ~ H11.4.29
44代	楯 公夫	H11.5.19 ~ H12.5.23
45代	近藤 良三	H12.5.23 ~ H13.5.21
46代	渡辺 勝美	H13.5.21 ~ H14.5.23
47代	近藤 良三	H14.5.24 ~ H15.4.29
48代	楯 公夫	H15.5.16 ~ H16.5.24
49代	平岩 正光	H16.5.24 ~ H18.5.18
50代	中島 敏明	H18.5.18 ~ H19.4.29
51代	伊佐治由行	H19.5.18 ~ H20.5.19
52代	加藤 出	H20.5.19 ~ 在任中

 **中津川市**
nakatsugawa city



中津川市統計書

〔平成20年度版〕

平成21年3月発行

発行 中津川市
企画編集 中津川市企画部広報広聴課

〒508-8501 岐阜県中津川市かやの木町2番1号

電話 0573-66-1111

FAX 0573-65-5273

Email kouhou@city.nakatsugawa.lg.jp

市公式ホームページ <http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp>